



稲刈り 稲刈りの様子はこの30年ほどで大きく変わりました。家族(親戚)総出で手で刈って架け干しをする様子は珍しくなり、コンバインがどんどん刈って同時に脱穀もおこない、乾燥機へと運び、もみすり機へ流せばその日のうちに新米が食べられます。

稲刈り



暑さ寒さも彼岸まで、高温に耐えたキャベツやネギなど暑さに弱い野菜は一斉に伸び始めます。ダイコンの根もとにも土寄せをします。間引いたものは柔らかく、間引き菜として出荷します。サトイモの収穫が始まります。



秋分



もやかき かつては、10~12年ごとに雑木林を更新していました。伐った木の株から芽吹き、2~3年経って伸びた何本もの細い枝を、2~3本残して大きくしました。

もやかき



# 秋分

九月二十三日ごろ

shuubun



未候

水始めて涸る  
みずはじめてかれる

次候

蟄虫戸を坏す  
すごもりのむしとをどさす

初候

雷乃声を収む  
かみなりこえをおさむ



マユタテアカネ

赤とんぼの仲間。顔の正面にあるのは、マユなのか、ヒゲなのか…。



ワレモコウ

バラ科。よーく見ると、小さな深紅の花が寄り添いながら咲いています。



ツルボ

つるぼ「蔓穂」。暑くても、水不足でも、刈られても、花が咲きます。

もやかき